

無 料

YouTube 限定配信
オンライン講座

男女共同参画の推進と多様性をみとめあう社会づくり
令和7年度 ウィズ新宿 男女共同参画講座

性差医療を知っていますか？

～ 生涯を通じて女性が健やかに過ごすために ～

*** 配信期間 ***

6月15日(日)～7月13日(日)

近年性差医学の進歩によって、病気の発症やメカニズムには、男女で大きな差があり、同じ病気でも治療やアプローチに違いがあることが分かってきました。日本における「性差医療」の第一人者である天野医師に、「性差医療」の取組みと今後の展望についてお話いただきます。「性差医療」の必要性を学び、女性の健康について一緒に考えませんか。



天野 恵子 氏

日本性差医学医療学会理事
静風荘病院特別顧問

申込み方法

6月15日(日)より、右二次元コード（新宿区ホームページ）からお申込みください。

対 象

区内在住・在勤・在学でYouTube動画配信を見る機器をお持ちの方 ※通信費は申込者負担

講座時間

約1時間40分（前編：50分、後編：50分）



こちらから
お申込みください

申込
お問合せ

新宿区男女共同参画推進センター
〒160-0007 新宿区荒木町16番地

TEL：03-3341-0801
FAX：03-3341-0740

講師紹介



あまの けいこ

天野 恵子 氏

日本性差医学医療学会理事、静風荘病院特別顧問

専門は循環器内科・性差医学。1993年までは、循環器内科医として東京大学医学部に所属し、主として循環器領域の診断学（心音図、超音波）の研究に従事していた。40代で更年期女性の狭心症患者に遭遇し、臨床研究を開始。1999年、第47回日本心臓病学会で微小血管狭心症を始めとする虚血性心疾患における性差についてシンポジウムを行う。さらに、50歳～59歳までの自分自身の更年期体験から、「女性外来」の必要性を確信。性差医学の実践の場である「女性外来」は、鹿児島大学鄭 忠和教授並びに千葉県知事堂本暁子氏とのご縁もあり、2001年、鹿児島大学および千葉県立東金病院に創設された。2002年には、予防医学、病気の発症と進展における男女の差についての研究・啓発を目的とした日本性差医学・医療学会の前身「性差医療・医学研究会」を立ち上げ、2004年に第1回学術集会を開催した。「性差医療・医学研究会」は、2008年に日本性差医学・医療学会となり、現在は日本性差医学・医療学会理事、性差医療情報ネットワーク（NPO）理事長として、性差医学の発展ならびに女性外来の普及を目指して活動している。2025年4月11日第59回吉川英治文化賞を授与されている。

1967年東京大学医学部医学科卒。1988年東京大学保健管理センター専任講師。1993年東京水産大学（現：東京海洋大学）保健管理センター教授。2002年千葉県立東金病院副院長 兼 千葉県衛生研究所所長。2009年より埼玉県新座市の静風荘病院にて女性外来を開始している。

この他の講座はこちらから →



★この講座は新宿区と新宿区立男女共同参推進センター運営委員会との協働事業です★

***運営委員会構成団体**

ぐるーぷ・カナリヤ、新宿区家庭教育グループ連絡会、新宿区婦人団体協議会、新宿区平和派遣の会、一般社団法人新宿ユネスコ協会

★個人情報の取り扱いについて★

お申込みの際に伺いする個人情報は

- ① 講座開催の予約確認
- ② 突発的事情による中止などの連絡
- ③ 講座実施方法の連絡
- ④ 受講者の年代に合わせた講義の準備にのみ使用し、それ以外の目的では使用しません

